

# 回 答 書

番号	質疑項目	ページ	内容	回答
1	実施要領	1ページ	「4 提案上限額」について、「リニューアル業務」と「CMS保守・運用業務」それぞれの提案上限額は、設定されていますか。	それぞれの提案上限額は、設定していません。
2	実施要領	2ページ	「7 参加資格 (9) 「過去5年以内に、人口10万人以上の市、国、都道府県において、公式ウェブサイト構築業務を10件以上円滑に遂行した実績を有する。」に関して、協力事業者（CMS事業者）で、本要件を満たす実績があれば、参加資格を認めていただけますでしょうか。	協力事業者については、実施要領においてその定義や位置付けを明記していません。したがって、実施要領における参加資格については、参加事業者自身が満たす必要があり、協力事業者の実績は該当しません。 なお、本プロポーザルでは、業務内容が単独企業で履行可能な範囲であること、共同企業体構成員間の調整による業務遅延・責任の不明確化を避ける必要があること、公正な評価を確保すること等を理由に、他者と企業体を組む共同企業体としての参加は不可とします。
3	実施要領	6ページ	「13 候補者の選定方法に関する事項 (2) 二次審査」について、「※LGWAN環境下でのデモ環境整備が難しい場合には事前にその旨を本市へ通知すること。」とございますが、事前通知のタイミングは参加申込書提出の時期でよろしいでしょうか。その場合、回答はいつになりますでしょうか。	一次審査後、操作審査で使用する資料（操作マニュアル等）の提出期限である令和8年1月14日（水）までに、資料の提出と併せて通知してください。 回答は、確認後速やかに行います。
4	実施要領	6ページ	「13 候補者の選定方法に関する事項 (2) 二次審査」について、インターネット環境でのデモ及び操作審査を希望する場合は、市側にご準備いただくパソコンでインターネットの接続は可能という認識で相違ないでしょうか。	「実施要領13 (2) ア操作審査」において本市が準備する審査員のパソコンは、インターネットに接続可能です。 なお、デモにおける事業者のパソコンは、インターネット環境又はLGWAN環境に関わらず、事業者側で準備してください。 ※参考：プロジェクター（EPSON EB-1785W）
5	実施要領	6ページ	「13 候補者の選定方法に関する事項 (2) 二次審査」について、インターネット環境でのデモ及び操作審査を希望する場合は、LGWANでのデモ及び操作審査と比較して操作や機能に差が無い場合でも減点等はございますでしょうか。	使用する回線の違いによる減点はありません。
6	実施要領	9ページ	「14 評価基準」について、一次審査項目「見積金額」「CMS機能要件」、二次審査項目「見積金額」それぞれの採点計算式を教えていただけないでしょうか。	「見積金額」について、計算式の公表は行いませんが、最も見積金額が低かった事業者が60点（満点）となるわけではありません。 また、「CMS機能要件」の採点方法については、「別紙2_CMS機能要件一覧表」（1ページ）に記載の加点項目のとおりです。
7	実施要領	10ページ	「15 審査委員会の構成」について、審査委員会の委員になる可能性がある、市職員様の部署や課をご教示いただくことは可能でしょうか。	審査等に影響する恐れがあるため、委員長及び副委員長以外の審査員の部署等は公表していません。
8	仕様書	6ページ	「1. 業務概要 (5) 業務の範囲」に記載されている、「なお、「春日市議会」や「春日市奴国の丘歴史資料館」等の、デザインが異なる特設ページも移行する。」について、リニューアル後もデザインが異なる特設ページとして構築する必要があるということでしょうか。 そうであれば、対象特設ページをすべてご教授ください。	リニューアル後も特設ページとします。 対象ページは以下の6つです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会（ページID : 1000009）</li> <li>・コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）（ページID : 1001671）</li> <li>・奴国の丘歴史資料館（ページID : 1002189）</li> <li>・春日新50年プラン（ページID : 1011403）</li> <li>・西鉄天神大牟田線（春日原～下大利）連続立体交差事業・西鉄春日原駅周辺整備事業（ページID : 1013311）</li> <li>・ふるさと納税（ページID : 1016205）</li> </ul>
9	仕様書	9ページ	「2. 本業務の基本要件 (2) CMS構築・運用の基本要件 カ. 冗長性・可用性の確保」について、急激なアクセス増加への対策として、CDNのご提案を検討しておりますが、現在、福岡県セキュリティクラウドなどのCDNはご利用されておりますでしょうか。	ウェブサーバへのアクセスについては、福岡県セキュリティクラウドのCDNを利用しています。
10	仕様書	12ページ	「3. システム環境・ネットワーク等に関する要件 (4) CMSサーバ要件 ウ. 応答時間及び (5) 公開用ウェブサーバ要件 イ. 応答時間」について、「(4) ウ. 応答時間では、「3秒以内（CMSの画面遷移、操作に対する応答時間等）※保守・運用期間中もこの基準を必ず満たすこと。」、(5) イ. 応答時間では、「1～2秒以内（ページの遷移等）。※保守・運用期間中もこの基準を必ず満たすこと。」とございますが、貴市ネットワークや県などのセキュリティクラウド側に起因する場合は省くという認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
11	仕様書	13ページ	「4. CMS等機能要件 (2) 現ウェブサイト実現機能」について、「イ CMS内でのリンクを自動管理し、リンク切れを発生させない。リンクチェッカーは不可とし、職員の負担が生じないこと。」とございますが、カテゴリページなどシステムが自動生成するページを指されている認識で相違ないでしょうか。 それとも、職員様がページを作成される際に任意で設定されたリンクも対象になりますでしょうか。その場合、例えば、ページ内に「〇〇申込フォームへはこちらからお進みください」というリンクがあり、リンク先の申込フォームのみ削除された場合、自動的にリンクが解除されるだけでテキストは残した状態という、非常に不親切なページとして公開され続けることになります。職員様が作成されたページ内に関しては、リンク切れチェックの機能により職員様にお知らせし、適切に修正いただくことが最善と考えておりますが、いかがでしょうか。	ここでは、職員がページ作成時に任意で設定する内部リンクを指します。 例えば、Aのページへの内部リンクをBのページ内で設定した場合、Aのページが非公開又は削除されると、Bのページからはテキスト（リンクの名称）を含め自動で非表示にされるため、リンクエラーが発生せず、かつ職員の負担も生じません。 また、ご質問のように申込フォーム等の外部リンクについては、CMS内のリンクには該当しないため、リンクエラーが発生する可能性があります。そのため、外部リンクエラーの対応については、チェック機能によりリンク切れを通知する仕組みとなっています。 なお、可能な限りリンク切れを発生させず、かつ職員の負担が生じないことを目的としているため、代替手段がある場合は業者提案としてご提案をお願いします。
12	仕様書	13ページ	「4. CMS等機能要件 (2) 現ウェブサイト実現機能」について、「ウ 本市から配信されたメールを自動取得し表示し、一定期間表示後に削除する。」とございますが、配信元となるメールアドレスは何件あり、表示場所はどちらを想定されておりますでしょうか。	表示場所については、トップページの「緊急情報」を想定しています。本機能は主に災害発生時すぐに出勤できない場合に利用するものであり、職員の個人メールアドレス等、市のメールアドレス以外からの配信を想定しています。そのため、現ウェブサイトでは、配信元のメールアドレスの件数制限はありません。 代替手段がある場合は、業者提案としてご提案をお願いします。

13	仕様書	13ページ	「4. CMS等機能要件 (2) 現ウェブサイト実現機能」について、「カ 階層ページに表示される順番を各担当者が変更したり、見出しを挿入したりできる」とございますが、現行サイトではどちらのページが該当いたしますでしょうか。	基本的には全ての階層ページ（インデックスページ）が該当します。例えば、第2階層で配下（第3階層）ページ等のリスト一覧を表示するだけでなく、閲覧性を高めるためにグループ分けを行う際に、第3階層のリストの順番を入れ替えたりグループの見出しを挿入したりしています。代替手段がある場合は、業者提案としてご提案をお願いします。
14	仕様書	19ページ	「6. コンテンツ移行及び改善 (4) コンテンツ移行 ウ. ウェブアクセシビリティの改善」について、「A. A. 0ウェブサイトクオリティ実態調査で移行によって評価が全て100%となることを目標とした改善提案を行い、移行を行うこと」とございますが、現在の問題個所は市側で既に調査済でしょうか。調査をされていない場合は、今後の改善はどのようにお考えでしょうか。	市では、数年ごとにJIS X 8341-3:2016に基づく試験や全ファイルの解析等を実施しウェブアクセシビリティの改善に努めていますが、D評価となっています。従いまして、A. A. 0ウェブサイトクオリティ実態調査により100%を目標とした改善提案をお願いします。
15	仕様書	19ページ	「6. コンテンツ移行及び改善 (5) 差分データ管理・更新」において、データ差分は月間何ページほど発生する想定でしょうか。	参考として、令和7年11月における管理者による承認件数（修正、更新等）は約160件です。
16	機能要件	1ページ	「1-9 CMSサーバ、ウェブサーバ、DNSサーバなど、運用に必要な環境を受託業者が全て用意すること」とあるが、現在は現行業者様のDNSサーバをご利用されているため、リニューアル後は受託業者側でDNSサーバをご用意する必要があるという認識で相違ないでしょうか。	公開サイトのDNSサーバについては、福岡県セキュリティクラウドにて管理しているため、DNSサーバの調達は不要でした。1-9のうち、「DNSサーバ」を削除します。
17	機能要件	2ページ	「1-34 運用開始から1年間、緊急性が高いものを除き、土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前9時～午後5時の間、全職員からのCMSの操作方法、運用上の質疑などの問い合わせに対して回答する対応窓口を設置すること。」とございますが、調達仕様書23ページ、10. 保守及び運用業務 (4) ヘルプデスクの箇所には、「管理者からの問い合わせに答えるヘルプデスクを設置すること。」とあるため、こちらは全職員様からの問い合わせをサイト管理者様で取りまとめていただき、サイト管理者様からのお問い合わせに対してお答えするという認識で相違ないでしょうか。	ご認識のとおりです。全職員から出される質疑等をサイト管理者を通し、事業者に問合せを行います。また、質疑に対する回答についても、管理者を通し職員に伝えます。